

素敵な教職員の皆さんに、ONとOFFのスマートスタイルについてお聞きしていきます。

リレーでつなぐ ワーク・ライフ・バランス

work life balance

vol.16

質問 1 安土さん、こんにちは。まず、自己紹介からお願いできますでしょうか？

現在、病院総務課に勤務しております安土美恵と申します。病院総務課に配属されて3年目です。旧富山医科薬科大学に採用となり、その後、旧高岡短期大学、旧富山商船高等専門学校、五福キャンパス、北陸中央病院と、様々な機関で経験を積み、平成26年4月にホームグラウンドである杉谷キャンパスに、10年ぶりに戻ってきました。

質問 2 現在の安土さんの所属する職場の仕事内容や雰囲気について教えてもらえますか？

病院総務課では、病院に関する各種行事・会議(学内・学外)、広報関係、人事関係、医療法に定める各種報告や保険医等の登録、DMA T、医療監視、病院機能評価、各種調査等、ここに書ききれないぐらいの様々な業務を行っています。多忙で有名?な課ですが、それなりに和気あいあいと、冗談を言い合いながら、日々業務を行っています。

質問 3 『煌めく女性リーダー塾』では、さまざまな講義や交流会があるようですが、具体的な内容など少し詳しく教えてもらえますか？

この塾は、県内企業等で働く女性の相互交流と自己研鑽を図り、企業等における女性社員の活躍をより一層推進することを目的としており、初日に基調講演「女性がリーダーとなるための原理原則」→二日目に「クリティカル・シンキング～論理的思考力をつける～」に関する講義→三日日以降で、講師の助言を得ながら「グループ・ワーク」という風に、大枠な説明から具体策の議論、実践という流れで、受講者が自然にワークに入っていくように配慮されています。

質問 4 『煌めく女性リーダー塾』では、多様な企業で活躍されている女性のお話をお伺いする機会があったと思いますが、その中で感銘を受けた内容などはありましたか？

そうなんだとビックリしたことや、「はっ」としたことは以下の3点です。
・有名な女性リーダーでさえ、決して自信満々なわけではなく、不安を抱えているということ。
・「あなたが昇進することは後輩女性に対する責任でもある」という言葉。

「煌めく女性リーダー塾」 塾生
安土 美恵

「煌めく女性リーダー塾」とは、富山県が女性の活躍を推進するために、県内企業等で働く女性の交流を図り、勉強会や交流会等の自己鍛錬を行うために開講したもので、4年めの今年も安土美恵さんが本学より推薦されました。



ON style

「リーダーになりたい」ではなく、「なってもいいかも」と思えばそれでいい、という講義の内容。

質問 5 ご自身にとって、一番役立ったな～と思えた講義内容はどんなものだったのでしょうか？

「論理的な思考力を身につける」という内容の講義です。私は基本的に、現状に疑問を抱かないタイプで、人の話に疑問を感じるような時はたいてい感情的になっているような気がするのですが、「人の話を冷静に、批判的に(健全な批判をしながら)聞くことが大事」という内容の講義は、面白くてタメになりました。

質問 6 『煌めく女性リーダー塾』で学んだこと、今後の働き方に大きく影響してくるのでしょうか？

まだ、はっきりとはわからないのですが、要素要素で思い出したりするのかなと思っています。今はなんとなくぼんやりしているけど、そういう場面になったら、急にはっきり「このことか!」と気づいたり…すればいいかな(笑)

質問 7 『煌めく女性リーダー』になるために必要なことって、たくさんあると思いますが、今の安土さんにとって、最も必要な要素ってなんだと思いますか？

自分がやるべきことはしっかりやろう、という気持ちはありますが、それ以上の気持ちは(将来自分がどうなりたとか、もっと大きなことを言えば病院(大学)をどうしたいとかいったビジョン)はまだないと思います。リーダーになる(人の上に立つ)には、そういう思いのようなものが必要なのではないかなと思っています。



OFF style

横浜にて

数字で見える 富山大学のいろいろ

富山大学の女性研究者比率の 年次計画及び実績

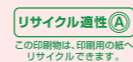
右の表は、本学がダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)事業で掲げた女性研究者の「採用比率」、「在職比率」、「上位職比率」を上から順に示しています。また、左から順に平成27年度の目標と実績ならびに平成28年度の目標をそれぞれ示しています。「採用比率」と「上位職比率」については、平成27年度は合計実績の目標を達成しています。一方で、「在職比率」については、職別にみると助教相当と研究員の比率が目標に達成しませんでした。その結果、合計実績は目標を下回っています。今後、「採用比率」の更なる増加によって「在職比率」の増加が求められます。

		平成27年度		平成28年度			
		目標(%)	合計目標(%)	実績(%)	合計実績(%)		
採用比率	教授相当	4.4	19.2	18.2	20.0	17.4	36.8
	准教授・講師相当	17.1		10.5		50.0	
	助教相当	23.0		25.7		50.0	
在職比率	教授相当	10.5	18.1	10.7	17.5	11.7	19.7
	准教授・講師相当	19.7		19.7		21.2	
	助教相当	25.7		24.3		28.2	
	研究員	22.6		20.0		22.6	
上位職比率	副学長・理事相当	15.4	15.0	20.0	15.3	15.4	16.4
	教授相当	10.5		10.7		11.7	
	准教授・講師相当	19.7		19.7		21.2	

(実績:平成28年3月31日時点)

発行 富山大学男女共同参画推進室

〒930-8555 富山市五福3190
E-mail smart@ctg.u-toyama.ac.jp
TEL 076-445-6146 / FAX 076-445-6063
URL http://www3.u-toyama.ac.jp/kyodoss/



富山大学男女共同参画推進室

News Letter

Office for gender equality, University of Toyama

TOPICS

- 活動報告 ■ 学内公募募集 ■ 新委員の紹介
- 今注目のことば ■ リレーでつなぐワーク・ライフ・バランス
- 数字で見る富山大学のいろいろ

2017.2
第16号



チューリップの花言葉は「愛・思いやり」です

活動報告

ダイバーシティ研究環境実現シンポジウム 「富山大学女性研究者支援の試み 一各部署の現状と挑戦 一〈後編〉」

平成28年9月21日開催の前編に続き、今回は名古屋大学男女共同参画室准教授の三枝麻由美氏をお招きし、5部署によるパネルディスカッションを行いました。

プログラム

開会挨拶: 遠藤 俊郎(学長)

第1部 基調講演「名古屋大学における男女共同参画の取組」

- 講師: 三枝 麻由美 氏(名古屋大学 男女共同参画室 准教授)
- 座長: 市田 落子(男女共同参画担当 学長補佐)

第2部 パネルディスカッション「男女共同参画一各部署の現状と挑戦」

- 司会: 近藤 隆(学長補佐)、東田 千尋(男女共同参画推進室副室長)
- ① 人文学部 大工原 ちなみ(学部長)、林 夏生(准教授)
- ② 人間発達科学部 鳥海 清司(学部長)、藤本 孝子(准教授)
- ③ 理学部 中村 省吾(学部長)、小林 かおり(准教授)
- ④ 薬学部 細谷 健一(学部長)、新田 淳美(教授)
- ⑤ 芸術文化学部 武山 良三(学部長)、ペルトネン 純子(講師)

閉会挨拶: 市田 落子(男女共同参画担当 学長補佐)
総司会: 倉光 英樹(男女共同参画推進委員会委員)



■ 日時: 平成29年2月6日(月) 15:00~17:00
■ 会場: 五福キャンパス(共通教育棟D11講義室)
杉谷キャンパス(看護学科研究棟11講義室)
高岡キャンパス(H棟 CALL教室) ※杉谷・高岡キャンパス同時配信

短期留学成果報告会

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)の一環である学内公募「女性研究者の短期留学助成金」に採択された4人の女性研究者の成果報告会を開催しました。

挨拶: 遠藤 俊郎(学長)
座長: 近藤 隆(学長補佐)、
小木曾 左枝子(国際交流センター 准教授)
コメンター: 三枝 麻由美 氏(名古屋大学 准教授)
総司会: 倉光 一文
(男女共同参画推進委員会委員)



① 秋月 有紀
(人間発達科学部 教授)
アメリカ国立標準
技術研究所へ留学



② 河崎 優希
(大学院医学薬学学術部(薬学)
助教)
パーゼル大学(スイス)
へ留学



③ 三条 美智子
(和漢医薬学総合研究所
助教)
テキサスA&M大学
(アメリカ)へ留学



④ 川崎 裕香子
(富山大学附属病院
診療助手)
ジョンス・ホプキンス大学
(アメリカ)へ留学

■ 日時: 平成29年2月6日(月) 13:30~14:30
■ 会場: 五福キャンパス(共通教育棟D11講義室) 他

文部科学省平成29年度科学技術人材育成費補助事業 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」学内公募募集

出産・子育て・介護などのライフイベントのため、研究を中断した女性研究者の支援や、国際的視野に富む女性研究者を育成することを目的として、平成29年2月頃に学内グループウェア「サイボウズ・ガールーン」等で、学内公募についてお知らせする予定です。対象は、本学において研究活動を行っている研究番号を有する女性研究者とし、大学院生は含みません。

- ① 女性研究者の短期留学助成金
- ②-1 女性研究者による国際シンポジウム企画・開催助成金
- ②-2 女性研究者による国際シンポジウム成果公開費助成金
- ③ ライフイベント復帰者へのスタートアップ支援
- ④ ライフイベント中の女性研究者への研究サポーター制度
- ⑤ 時間外・休日保育及び病児・病後保育利用料補助制度

男女共同参画推進委員会 新委員の紹介

人事異動に伴い、12月から1名の新委員をお迎えしました。男女共同参画推進委員会は、本学における男女共同参画を推進するため、各種支援策を計画・実施しています。どうぞよろしくお願ひ致します。

芸術文化学部総務課 係長
中村 良恵(高岡キャンパス職員)

編集後記

暦の上ではもう春ですが、まだまだ寒い日が続いています。今号は、女性の活躍推進をテーマに紙面が出来上がりました。育メンをざらりと行う2人を含む3人の委員を編集メンバーに迎え、男女共同参画の目指すところは、意識なくとも共に支えあい持ち味を生かせることと思えました。次号は、来年度の発行予定です。

富山大学男女共同参画推進室News Letter編集メンバー
南村 有輝子 倉光 英樹 米田 哲 松島 珠喜 飯野 るみ子 竹岡 美樹 甲斐田 直 小川 友美

活動報告

国際シンポジウム

文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」の一環である学内公募「女性研究者による国際シンポジウム企画・開催助成金」に採択された3人の女性研究者の国際シンポジウムが開催されました。

①「北朝鮮脱出者の文学活動と韓国文壇―「脱北者」による記録文学の現状と課題―

- 企画運営者: 和田とも美先生(人文学部 准教授)
- 開催日: 平成28年10月1日(土)
- 開催場所: 富山国際会議場

②「国際芸術交流展&シンポジウム アートはまちをすくわない?」

- 企画運営者: 松田愛先生(芸術文化学部 講師)
- 開催日: 平成28年11月3日(木)~7日(月)
- 開催場所: 重要文化財武田家住宅(富山県高岡市)

③「教員養成系学部の教育の質向上を 目指した日壇共同シンポジウム・セミナー」

- 企画運営者: 若山育代先生(人間発達科学部 准教授)
- 開催日: 平成29年1月23日(月)~25日(水)
- 開催場所: 五福キャンパス人間発達科学部 他

Smart Café

本年度のSmart Caféは、第一線で活躍する富山大学の各部署の女性研究者から、研究者を志すきっかけや仕事と家庭の両立、海外留学、ライフスタイルなどのお話を伺っています。

第4回「Smart Café in 理学部」

理学部では森岡先生が留学体験を、4人の女子大学院生が研究生生活や就職活動についてお話をくださいました。講演には理学部見学に来訪した高岡南高校の生徒約40人も参加し、活気溢れるイベントとなりました。

- 講師: 森岡 絵里先生(助教)
長田 幸子さん(修士2年)
傳田 あゆ美さん(修士2年)
樋沢 奈紀沙さん(修士1年)
不破 秋夜さん(修士1年)
- 日時: 平成28年10月20日(木) 11:20~12:20
- 会場: 五福キャンパス 理学部 2階 多目的ホール



第5回「Smart Café in 人文学部」

人文学部では和田先生を中心に学部長や教員、学生、外国人留学生が輪になって座り、アットホームな雰囲気の中で研究内容と地域との関わりについて日頃のお考えをお話をくださいました。



- 講師: 和田とも美先生(准教授)
- 日時: 平成28年10月25日(火) 12:05~12:50
- 会場: 五福キャンパス 人文学部 2階 第3講義室

第6回「Smart Café in 経済学部」

経済学部では海外留学のお話を中心に伺いました。中村先生は留学先の選定の仕方、アメリカの大学院の研究環境・教育方針や滞在中の心構えなどを、松山先生はサマースクールについて、それぞれご自身の経験をもとにわかりやすくお話をくださいました。



- 講師: 中村 真由美先生(准教授)、松山 淳先生(講師)
- 日時: 平成28年11月22日(火) 12:05~12:55
- 会場: 五福キャンパス 経済学部 7階 中会議室

第7回「Smart Café in 人間発達科学部」

和田先生は教員の仕事の内容や魅力について、秋月先生は「様々な所属での研究活動」と題して研究者としてのキャリア形成の過程についてお話をくださいました。将来の進路選択において大変参考になる講演会となりました。



- 講師: 和田 充紀先生(講師)
秋月 有紀先生(教授)
- 日時: 平成28年12月8日(木) 12:05~12:50
- 会場: 五福キャンパス 人間発達科学部第2棟 1階 211教室



第8回「Smart Café in 芸術文化学部」

芸術文化学部では三宮先生が短期留学時に感じた中国の男女共同参画の現状やワーク・ライフ・バランスについて、松田先生が国際シンポジウム開催時の様々なエピソードや作品の制作背景についてご講演くださいました。



- 講師: 三宮 千佳先生(講師)
松田 愛先生(講師)
- 日時: 平成28年12月15日(木) 12:05~12:50
- 会場: 高岡キャンパス 芸術文化学部 B-212講義室



(※第1回~第3回は、ニュースレター第15号を参照。)

学術論文セミナー

「英語論文の書き方、文献管理ソフトMendeleyの使い方」、「論文入手等の時間節約術」についてお話をいただきました。

- 講師: 高石 雅人氏 (エルゼビア・ジャパン(株))
伊藤 芳人氏(図書館情報課)
- 日時: 平成28年12月14日(水) 13:30~15:30
- 会場: 五福キャンパス 理学部 2階 多目的ホール
- 参加者数: 146名



女性研究者による安心・安全のための放射線情報発信講演会 「放射線と健康」

—先端科学からがん治療まで—

4名の女性研究者が、放射線が拓く研究や放射線の健康リスク、放射線治療について大変解りやすく講演くださいました。

- 講師: 中西 友子氏 (東京大学大学院 農学生命科学研究科 特任教授)
- 神田 玲子氏 (量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 放射線防護情報統合センター センター長)
- 細谷 紀子氏 (東京大学大学院医学系研究科 疾患生命科学センター 講師)
- 後藤 容子氏 (京都大学大学院医学研究科 助教)



- 日時: 平成28年12月17日(土) 13:00~17:00
- 会場: 五福キャンパス 理学部 2階 多目的ホール
- 参加者数: 110名

介護関係図書の展示・貸出を実施

男女共同参画推進室が所有する図書96冊を「介護・病気」をテーマに展示・貸出を行いました。

- 実施日: 平成28年10月7日(金)~平成29年1月30日(月)
- 会場: 五福キャンパス 中央図書館1階 リフレッシュ・コミュニケーションゾーン

富山県男女参画・県民協働課 男性の働き方改革セミナー

- 講師: 小崎 恭弘氏 (大阪教育大学 准教授、ファザーリング・ジャパン顧問)
- 日時: 平成29年1月19日(木) 2限 10:30~12:00
- 会場: 五福キャンパス 人文学部 3階 第6講義室
- テーマ: イクメン・カジダンに関する講演

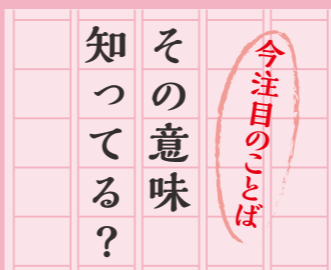
富山市男女共同参画推進センター 男女共同参画サテライト講座

- 講師: 佐藤 千里氏 (一般財団法人女性労働協会 前専務理事)
- 日時: 平成29年1月19日(木) 5限 16:30~18:00
- 会場: 五福キャンパス 共通教育棟C12
- テーマ: 女性活躍推進と働き方改革

センター試験特別保育を実施

ベビーシッター・休日保育利用料補助制度の一環として、センター試験において業務に従事する本学教職員を支援しました。

- 実施日: 平成29年1月14日(土)~15日(日)



第9回 えるぼし

「えるぼし」とは、女性活躍推進に関する状況などが優良な企業について、厚生労働大臣がこれを認定する制度、および、その認定マークの愛称です。

女性活躍推進の優良企業を表彰・認定する制度として、他にも「なでしこ銘柄」「くるみん」「女性が輝く先進企業」などがあります。

